

労働災害実態調査 II. 災害発生内訳に対する設問

調査票II. に対する設問です。調査票を確認のうえ、被災者ごとにご回答いただきますようお願い致します。

1. 被災者年齢

① 15～20歳	② 21～25歳	③ 26～30歳	④ 31～35歳	⑤ 36～40歳	⑥ 41～45歳
⑦ 46～50歳	⑧ 51～55歳	⑨ 56～60歳	⑩ 61～65歳	⑪ 66歳以上	

2. 被災者経験年数

① 1年未満	② 1～5年	③ 6～10年	④ 11～15年	⑤ 16～20年	⑥ 21～25年
⑦ 26～30年	⑧ 31～35年	⑨ 36～40年	⑩ 41～45年	⑪ 46～50年	⑫ 51年以上

3. 傷の種類

① 刺傷、切傷、裂傷(割傷)、擦過傷	② 打撲傷、挫傷	③ 火傷	④ 捻挫、脱臼	⑤ 骨折
⑥ 角膜異物	⑦ 切断創	⑧ その他		

4. 部位

① 頭	② 眼	③ 顔	④ 背	⑤ 胸	⑥ 腹
⑦ 腰	⑧ 手	⑨ 足	⑩ その他		

5. 事故の型

① はさまれ、まきこまれ	② 切れこすれ	③ 転倒	④ 飛来、落下	⑤ 墜落、転落	⑥ 激突
⑦ 高温・低温の物との接触	⑧ 崩壊、倒壊	⑨ 爆発、破裂	⑩ 交通事故	⑪ その他	

6. 被災場所

① 材料置場	② 材料切断	③ 鍛造(プレス)	④ 鍛造(ハンマ)	⑤ 鍛造(リング)	⑥ 熱処理
⑦ 仕上	⑧ 機械加工	⑨ 金型工作	⑩ 試験・検査	⑪ 製品出荷	⑫ その他

7. 作業の種類

① 設備機器の運転・操作作業	② 材料・加工物の供給、取り出し作業	③ 治工具等の取り付け、取り外し作業
④ 切削屑の除去作業	⑤ 製品・材料検査作業	⑥ 修理・点検・試運転作業
⑦ 運搬作業	⑧ 荷造・荷役作業	⑨ 清掃作業
	⑩ 高所作業	⑪ 危険・有害物取扱作業
		⑫ その他

8. 不安全な行動

(例)

① 防護・安全装置を無効にする	安全プラグをはずす・無効にする、安全装置の調整を誤る、防護物・安全支柱をはずす等
② 安全措置の不履行	不意の危険に対する措置の不履行、機械、装置を不意に動かす、合図なしに車や物を動かす等
③ 不安全な放置	機械等を稼働させたまま離れる、工具等を不安全な場所に置く、機械等を不安全な状態にして放置等
④ 危険な状態を作る	荷等の積み過ぎ、所定のものに不安全なものに取りかえる、組合せでは危険なものを混ぜる等
⑤ 機械・装置等の指定外の使用	欠陥のある機械を用いる、機械等の選択を誤る、機械等を指定外の方法で使う・不安全な早さで動かす等
⑥ 「稼働中」等の機械、装置等の清掃・注油・修理・点検	「稼働中」等とは、「通電中」、「加圧されている容器」、「加熱されている」等
⑦ 保護具、服装の未着用と欠陥	保護具を使わない、保護具の選択や使用方法の誤り、不安全な服装をする等
⑧ 危険・有害区域等への接近・侵入	動いている機械等に近づく、つり荷の下に入る、崩れやすいものに乗る、触れる、有害区域への侵入等
⑨ 火気使用・高所作業・重量物取扱等	道具の代わりに手などを使う、飛び降り、飛び乗り、不用意に走る、荷の持ち過ぎ、物の支え方の誤り等
⑩ 運転・操作の失敗	スピードの出し過ぎ等
⑪ その他	対象外、不安全行動なし

9. 不安全な状態

(例)

① 物自体の欠陥	設計不良、老朽、疲労、使用限界、故障未修理、整備不良等
② 防護措置・安全措置の欠陥	防護・安全措置がない又は不完全、設置、絶縁、遮蔽なし又は不完全、区画、表示の欠陥等
③ 物の置き方、作業場所の欠陥	道路が確保されていない、作業場所の間隔・空間不足、物の置き場所、積み方の不適切等
④ 保護具・服装等の欠陥	保護具の指定がない、危険な装備の指定していない等
⑤ 作業・職場環境の欠陥	換気の欠陥(酸欠等)、湿気や油等で床面や階段が滑りやすい等
⑥ 作業方法の欠陥	不適切な機械・装置の使用、不適切な工具・用具の使用、作業手順の誤り、技術的・肉体的な無理等
⑦ その他	

労働災害実態調査票 (平成30年1月～12月)

【調査票は当協会ホームページよりダウンロードできます。】

http://www.jfa-tanzo.jp/

(平成30年12月末現在)

会社名		
鍛造形態	型 / 自由 / 型・自由併業 / リングローリング	
従業員数	名	
安全規則の有無	有 / 無	
ご記入者	所属部課	
	氏名	
	TEL	
	FAX	
	E-mail	

I. 災害発生状況 (休業1日以上災害についてご記入ください 【不休災害は除く】)

- ◎ 延労働時間は、無災害の場合でも必ずご記入のうえ、ご提出をお願い致します。
- ◎ 月毎に災害発生人数をご記入ください。(不休災害を除く休業1日以上災害について)
- ◎ 一時労働不能については休業延日数をご記入ください。
- ◎ 永久一部労働不能・永久全労働不能については、障害等級をご記入ください。

【※休業延日数の書き方】

休業日数は、休業事由が発生した災害の翌日から数え、休業を要する期間内に休日等が含まれる場合はこれを含めた歴日数が休業日数となります。各月の災害の休業日数(又は見込日数)の合計をご記入ください。但し、休業が翌月等にまたがる場合は、月毎に休業日数をご記入ください。

無災害の場合でも必ずご記入ください。
全従業員の延労働時間

一時労働不能の休業延日数をご記入ください。【※休業延日数の書き方参照】
永久一部労働不能・永久全労働不能については、障害等級をご記入ください。

項目 月別	延労働時間 (H)	災害発生人数 (人)					合計 (人)	永久一部・全労働不能 障害等級	一時労働不能 休業延日数 (日)
		一時労働不能		★永久一部労働不能 (4～14級)	★永久全労働不能 (1～3級)	★死亡			
		休業8日未満 (1～7日)	休業8日以上						
1月									
2月									
3月									
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月									
11月									
12月									
合計									

上記の災害発生人数に対し、それぞれ、設問Ⅱの「災害発生内訳」をご記入ください。
(Ⅰ. 災害発生人数合計と、Ⅱ. 災害発生内訳をご記入いただく人数は同数です。)
★については設問Ⅲの「重大災害報告」もご記入ください。



2枚目あり (次のシートへ)

会社名

Ⅱ. 災害発生内訳（被災者ごとの災害発生内訳をお伺いします。1シート目の「Ⅱ. 災害発生内訳に対する設問」に沿ってご回答ください）

《発生災害を分析するため、災害を不安全な行動の側面と、不安全な状態の側面から調査しています》

平成30年災害発生人数

人（Ⅰ. 災害発生状況の災害発生人数の合計） →この人数と同数の内訳をご記入ください。

- ◎ 被災者ごとに依頼状裏面に記載しております9つの設問に対し、該当する番号を選び、下記へご記入ください。
- ◎ その他を選択した場合には具体的な内容を右欄へご記入ください。
- ◎ この調査票には最大5人まで記入できます。調査票の記入欄が足りないときには恐れ入りますがコピーしてご記入ください。
- ◎ 複数項目が該当する場合はもっとも近いものをひとつお選びください。

被災者 1人目	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。
	1. 被災者年齢				6. 被災場所	
2. 被災者経験年数				7. 作業の種類		
3. 傷の種類				8. 不安全な行動		
4. 部位				9. 不安全な状態		
5. 事故の型						

被災者 2人目	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。
	1. 被災者年齢				6. 被災場所	
2. 被災者経験年数				7. 作業の種類		
3. 傷の種類				8. 不安全な行動		
4. 部位				9. 不安全な状態		
5. 事故の型						

被災者 3人目	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。
	1. 被災者年齢				6. 被災場所	
2. 被災者経験年数				7. 作業の種類		
3. 傷の種類				8. 不安全な行動		
4. 部位				9. 不安全な状態		
5. 事故の型						

被災者 4人目	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。
	1. 被災者年齢				6. 被災場所	
2. 被災者経験年数				7. 作業の種類		
3. 傷の種類				8. 不安全な行動		
4. 部位				9. 不安全な状態		
5. 事故の型						

被災者 5人目	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。	設問	番号	「その他」を選択した場合は 具体的な内容をご記入ください。
	1. 被災者年齢				6. 被災場所	
2. 被災者経験年数				7. 作業の種類		
3. 傷の種類				8. 不安全な行動		
4. 部位				9. 不安全な状態		
5. 事故の型						

Ⅲ. 重大災害発生報告

- ◎ Ⅰ 災害発生状況で★（永久一部労働不能・全労働不能、及び死亡災害）については下記をご記入ください。
（別紙で報告書添付も可／複数人いる場合には恐れ入りますがコピーしてご記入ください）

災害者年齢	歳	経験年数	年	病傷名
[災害発生状況]				
[発生原因]				
[再発防止対策]				

～ご協力ありがとうございました～